

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、農薬製造者からの申請に基づき、令和4年6月8日に使用制限となる変更の登録が予定されておりますので、ご連絡いたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第 13175 号	ホクコーオルトラン水和剤	アセフェート水和剤	北興化学工業株式会社
第 19992 号	オルトラン水和剤	アセフェート水和剤	アリスタライフサイエンス株式会社

■変更内容

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかるとの部分のみ） 】

- 作物名「非結球あぶらな科葉菜類（ケール、からしな、みずな、ルッコラ、たかなを除く）」を「非結球あぶらな科葉菜類（ケール、からしな、ルッコラ、四川搾菜（茎葉）、畑わさび、畑わさび（葉）を除く）」に変更する。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかるとの部分のみ） 】

[変更前]

作物名	使用目的	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数
非結球あぶらな科葉菜類 (ケール、からしな、みずな、ルッコラ、たかなを除く)	アブラムシ類	1500 倍	100～300 L/10a	収穫 21 日前 まで	1 回	散布	1 回

[変更後]

作物名	使用目的	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数
非結球あぶらな科葉菜類 (ケール、からしな、ルッコラ、四川搾菜(茎葉)、畑わさび、畑わさび(葉)を除く)	アブラムシ類	1500 倍	100～300 L/10a	収穫 21 日前 まで	1 回	散布	1 回

【 申請者による変更理由 】

現在の登録内容の維持に必要な試験成績の整備に経費と時間を要するため。

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、農薬製造者からの申請に基づき、令和4年8月24日に使用制限となる変更の登録が予定されておりますので、ご連絡いたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第23298号	ピクシオDF	フェンピラザミン水和剤	住友化学株式会社

■変更内容

【変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

➤ 作物名「いちご」を削除する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

[変更前]

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フェンピラザミンを含む農薬の総使用回数
いちご	灰色かび病	2000倍	100～300 L /10a	収穫前日まで	4回以内	散布	4回以内

[変更後]

(削除)

【申請者による変更理由】

現在の登録内容の維持に必要な試験成績の整備に経費と時間を要するため。

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、農薬製造者からの申請に基づき、令和4年8月24日に使用制限となる変更の登録が予定されておりますので、ご連絡いたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第23731号	ベミデタッチ	グリセリン酢酸脂肪酸エステル乳剤	石原産業株式会社

■変更内容

【変更内容】

➤ 作物名「メロン」を削除する。

【適用表】

〔変更前〕

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用 時期	本剤の 使用回数	使用 方法	グリセリン酢酸 脂肪酸エステル を含む農薬の 総使用回数
トマト、 ミニトマト	コナジラミ類、 うどんこ病	500倍	100～300 L /10a	収穫前 日まで	—	散布	—
メロン	コナジラミ類						

〔変更後〕

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用 時期	本剤の 使用回数	使用 方法	グリセリン酢酸 脂肪酸エステル を含む農薬の 総使用回数
トマト、 ミニトマト	コナジラミ類、 うどんこ病	500倍	100～300 L /10a	収穫前 日まで	—	散布	—

【申請者による変更理由】

普及方針のため。

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、農薬製造者からの申請に基づき、令和4年9月28日に使用制限となる変更の登録が予定されておりますので、ご連絡いたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第18130号	トクチオン細粒剤F	プロチオホス粉粒剤	アリスタライフサイエンス株式会社

■変更内容

【変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

- 作物名「ごぼう」の適用病害虫名「ヒョウタンゾウムシ類」の使用時期「は種時～出芽前」における本剤の使用回数を「1回」に変更する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

[変更前]

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	プロチオホスを含む農薬の総使用回数
ごぼう	ヒョウタンゾウムシ類	6 kg/10a	は種時～出芽前	4回以内	土壌表面散布	4回以内

[変更後]

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	プロチオホスを含む農薬の総使用回数
ごぼう	ヒョウタンゾウムシ類 ネリムシ類	6kg/10a	は種時～出芽前	1回	土壌表面散布	6回以内 (播溝土壌混和は1回以内、土壌表面散布は1回以内、散布及び株元散布は合計4回以内)

【申請者による変更理由】

栽培実態に則した使用回数とするため。

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、農薬製造者からの申請に基づき、令和4年10月12日に使用制限となる変更の登録が予定されておりますので、ご連絡いたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第20145号	アントラコール顆粒水和剤	プロピネブ水和剤	バイエルクロップサイエンス株式会社

■変更内容

【変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

➤ 作物名「なし」のうち、適用病害虫名「ニセナシサビダニ」を削除する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

〔変更前〕

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	プロピネブを含む農薬の総使用回数
なし	黒斑病	250倍	300～400 L/10a	休眠期	1回	散布	4回以内 (休眠期は1回以内)
	黒斑病 黒星病 赤星病 ニセナシサビダニ	500倍	200～700 L/10a	収穫45日前まで	4回以内		

〔変更後〕

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	プロピネブを含む農薬の総使用回数
なし	黒斑病	250倍	300～400 L/10a	休眠期	1回	散布	4回以内 (休眠期は1回以内)
	黒斑病 黒星病 赤星病	500倍	200～700 L/10a	収穫45日前まで	4回以内		

【申請者による変更理由】

現在の登録内容の維持に必要な試験成績の整備に経費と時間を要するため。

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、農薬製造者からの申請に基づき、令和4年10月12日に使用制限となる変更の登録が予定されておりますので、ご連絡いたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第22777号	フィールドスターP乳剤	ジメテナミドP乳剤	BASFジャパン株式会社

■変更内容

【変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

- 作物名「てんさい(直播栽培)」について、適用雑草名を「一年生イネ科雑草」から「一年生雑草（アカザ科・アブラナ科・タデ科を除く）」に、該当する使用時期を「出芽揃期(雑草発生前)」から「中耕後(雑草発生前) 但し 収穫45日前まで」に変更する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

[変更前]

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	ジメテナミド [®] 及びジメテナミド [®] Pを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
てんさい (直播栽培)	一年生イネ科雑草	出芽揃期 (雑草発生前)	75 mL/10a	100 L/10a	2回以内	全面 土壌 散布	2回以内

[変更後]

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	ジメテナミド [®] 及びジメテナミド [®] Pを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
てんさい (直播栽培)	一年生雑草 (アカザ科・ アブラナ科・ タデ科を除く)	中耕後 (雑草発生前) 但し 収穫45日前まで	75~120 mL/10a	70~100 L/10a	2回以内	全面 土壌 散布	2回以内

[変更に伴い削除される使用上の注意事項]

- ・ 直播栽培のてんさいに使用する場合には、出芽揃期以前では生育抑制等の薬害を生じる場合があるので、処理時期や薬量を厳守すること。

【申請者による変更理由】

使用時期に関する使用現場の希望を反映するため。

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、農薬製造者からの申請に基づき、令和4年10月26日に使用制限となる変更の登録が予定されておりますので、ご連絡いたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名	変更内容
第 18821 号	バルコート水和剤	イミクタジンアルベシ酸塩水和剤	日本曹達株式会社	別紙 1
第 18825 号	クミアイバルコート水和剤	イミクタジンアルベシ酸塩水和剤	クミアイ化学工業株式会社	
第 22955 号	MICバルコート水和剤	イミクタジンアルベシ酸塩水和剤	三井化学アグロ株式会社	
第 19884 号	バルコートフロアブル	イミクタジンアルベシ酸塩水和剤	日本曹達株式会社	別紙 2

ベルコート水和剤、クミアイベルコート水和剤、MIC ベルコート水和剤

■変更内容

【変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

➤ 作物名「だいで」、「てんさい」及び「小麦」を削除する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

[変更前]

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ミカゲンを含む農薬の総使用回数
だいで	紫斑病	1000 倍	100～300L/10a	収穫 7 日前まで	4 回以内	散布	4 回以内 (種子粉衣は 1 回以内)
		-	乾燥種子重量の 0.5%	は種前	1 回	種子粉衣	
てんさい	斑点病 褐斑病	1000 倍	100～300L/10a	収穫 14 日前まで	4 回以内	散布	4 回以内
小麦	赤かび病	1000～2000 倍	60～180L/10a	収穫 21 日前まで	3 回以内 (出穂期以降は 1 回以内)	散布	4 回以内(種子への処理は 1 回以内、散布及び無人航空機散布は合計 3 回以内、出穂期以降は 1 回以内)

[変更後]

削除

【申請者による変更理由】

現在の登録内容の維持に必要な試験成績の整備に経費と時間を要するため。

ベルコートフロアブル

■変更内容

【変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

➤ 作物名「だいで」を削除する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

[変更前]

作物名	適用病虫害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ミクダジンを含む農薬の総使用回数
だいで	腐敗粒 紫斑病 子実汚斑病	1000 倍	100～ 300L/10a	収穫 7 日 前まで	4 回以内	散布	4 回以内 (種子粉衣は 1 回以内)
	紫斑病	6 倍	0.8L/10a			無人航空機 による散布	
		12 倍	1.6L/10a				

[変更後]

削除

【申請者による変更理由】

現在の登録内容の維持に必要な試験成績の整備に経費と時間を要するため。

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、農薬製造者からの申請に基づき、令和4年11月9日に使用制限となる変更の登録が予定されておりますので、ご連絡いたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第 20956 号	ボタニガード ES	ボーベリア バシアーナ乳剤	アリスライフサイエンス株式会社

■変更内容

【 変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ） 】

- 作物名「野菜類」について、適用病害虫名「アザミウマ類」の希釈倍数を「500～1000倍」から「1000倍」に変更する。
- 作物名「野菜類」について、適用病害虫名「コナジラミ類」の希釈倍数を「500倍」から「1000倍」に変更する。
- 作物名「トマト、ミニトマト」について、適用病害虫名「コナジラミ類」の希釈倍数を「500～2000倍」から「1000～2000倍」に変更する。

【 適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ） 】

[変更前]

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ボーベリア バシアーナを含む農薬の総使用回数
野菜類	うどんこ病	1000 倍	100～300ℓ/10a	発病前～発病初期	—	散布	—
	アザミウマ類	500～1000 倍		発生初期			
	アブラムシ類 ハダニ類	1000 倍					
	コナジラミ類 コナガ	500 倍					
トマト、ミニトマト	コナジラミ類	500～2000 倍					

【 変更後 】

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ボーベリアバ シアナを含む 農薬の 総使用回数
野菜類	うどんこ病	1000 倍	100～ 300ℓ/10a	発病前～ 発病初期	—	散布	—
	アザミウマ類 アブラムシ類 ハダニ類 コナジラミ類			発生初期			
	コナガ	500 倍					
トマト、 ミニトマト	コナジラミ類	1000～ 2000 倍					

【 申請者による変更理由 】

使用実態に則した希釈倍数とするため。

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、農薬製造者からの申請に基づき、令和4年12月21日に使用制限となる変更の登録が予定されておりますので、ご連絡いたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名	変更内容
第14212号	ロブラール水和剤	イプロジオン水和剤	エフエムシー・ケミカルズ株式会社	別紙1
第17915号	ロブラールくん煙剤	イプロジオンくん煙剤	エフエムシー・ケミカルズ株式会社	別紙2
第17914号	新富士ロブラールくん煙剤	イプロジオンくん煙剤	新富士化成薬株式会社	
第18708号	ロブラール500アクア	イプロジオン水和剤	エフエムシー・ケミカルズ株式会社	別紙3
第19250号	ベルクローブ水和剤	イプロジオン・イミノクタジンアルベシル酸塩水和剤	日本曹達株式会社	別紙4
第21113号	日農ロボドー水和剤	イプロジオン・有機銅水和剤	日本農薬株式会社	別紙5

ロブラール水和剤

■変更内容

【変更内容（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

➤ 作物名「かんきつ」及び「りんご」を削除する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

[変更前]

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イプロジオンを含む農薬の総使用回数
かんきつ	灰色かび病	1000～2500倍	200～700 L/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	3回以内
	黄斑病	1000～1500倍					
	黒腐病	1000倍					
りんご	斑点落葉病	1000～1500倍		収穫14日前まで	5回以内		5回以内

[変更後]

削除

【申請者による変更理由】

現在の登録内容の維持に必要な試験成績の整備に経費と時間を要するため。

ロブラールくん煙剤、新富士ロブラールくん煙剤

■変更内容

【変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

➤ 作物名「みかん」を削除する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

[変更前]

作物名	適用場所	適用病虫害名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イプロジオンを含む農薬の総使用回数
みかん	温室、ビニールハウス等密閉できる場所	灰色かび病	くん煙室容積 300～400m ³ (高さ2m、床面積 150～200m ²) 当り100g (50g×2個)	収穫7日前まで	3回以内	くん煙	3回以内

[変更後]

削除

【申請者による変更理由】

現在の登録内容の維持に必要な試験成績の整備に経費と時間を要するため。

ロブラール 500 アクア

■変更内容

【変更内容（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

➤ 作物名「りんご」を削除する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

[変更前]

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イプロジオンを含む農薬の総使用回数
りんご	斑点落葉病	1500倍	収穫14日前まで	5回以内	散布	5回以内

[変更後]

削除

【申請者による変更理由】

現在の登録内容の維持に必要な試験成績の整備に経費と時間を要するため。

ベルクローブ水和剤

■変更内容

【変更内容（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

➤ 作物名「かんきつ（みかんを除く）」及び「みかん」を削除する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかる部分のみ）】

[変更前]

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	プロピオンを含む農薬の総使用回数	ミノクタゾンを含む農薬の総使用回数
かんきつ (みかんを除く)	灰色かび病	1000～ 2000倍	200～ 700L/10a	収穫7日前 まで	2回以内	散布	3回以内	2回以内
みかん					3回以内		3回以内	

[変更後]

削除

【申請者による変更理由】

現在の登録内容の維持に必要な試験成績の整備に経費と時間を要するため。

日農ロボドー水和剤

■変更内容

【変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

➤ 作物名「りんご」、「みかん」を削除する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

〔変更前〕

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	プロゾルを含む農薬の 総使用回数	有機銅を含む農薬の総 使用回数
りんご	斑点落葉病 すす点病 すす斑病 黒点病	600～ 800倍	収穫14日 前まで	4回以内	散布	5回以内	7回以内 (塗布は3回 以内、散布 は4回以内)
みかん	灰色かび病 黒点病	600倍	収穫30日 前まで	3回以内		3回以内	5回以内

〔変更後〕

削除

【申請者による変更理由】

現在の登録内容の維持に必要な試験成績の整備に経費と時間を要するため。

農薬登録情報（使用制限のかかるもの）

以下の農薬は、農薬製造者からの申請に基づき、令和5年2月22日に使用制限となる変更の登録が予定されておりますので、ご連絡いたします。

登録番号	農薬名（商品名）	農薬の種類名	製造者名
第 22464 号	プレバソンフロアブル 5	クロラントラニリプロール水和剤	エフエムシー・ケミカルズ株式会社
第 22465 号	ホクコープレバソンフロアブル 5	クロラントラニリプロール水和剤	北興化学工業株式会社
第 22466 号	丸和プレバソンフロアブル 5	クロラントラニリプロール水和剤	丸和バイオケミカル株式会社
第 22468 号	日産プレバソンフロアブル 5	クロラントラニリプロール水和剤	日産化学株式会社

■変更内容

【変更内容（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

- 作物名「せり科葉菜類（パセリを除く）」の使用時期を「収穫7日前まで 但し、みつばの伏せ込み栽培は伏せ込み前まで」に変更する。

【適用表（今回の使用制限変更にかかると部分のみ）】

[変更前]

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニリプロールを含む農薬の総使用回数
せり科葉菜類 (パセリを除く)	ヨウムシ	2000倍	100～ 300L/10a	収穫7日前まで	1回	散布	1回

[変更後]

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニリプロールを含む農薬の総使用回数
せり科葉菜類 (パセリを除く)	ヨウムシ	2000倍	100～ 300L/10a	収穫7日前まで 但し、みつばの伏せ込み栽培は伏せ込み前まで	1回	散布	1回

【申請者による変更理由】

現在の登録内容の維持に必要な試験成績の整備に経費と時間を要するため。